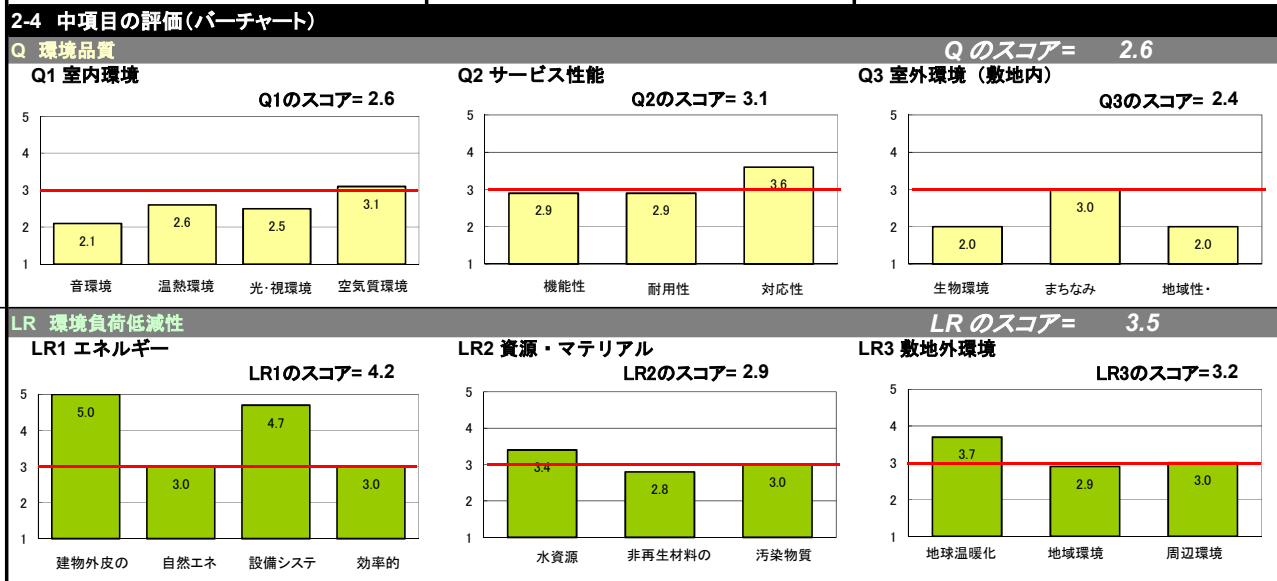
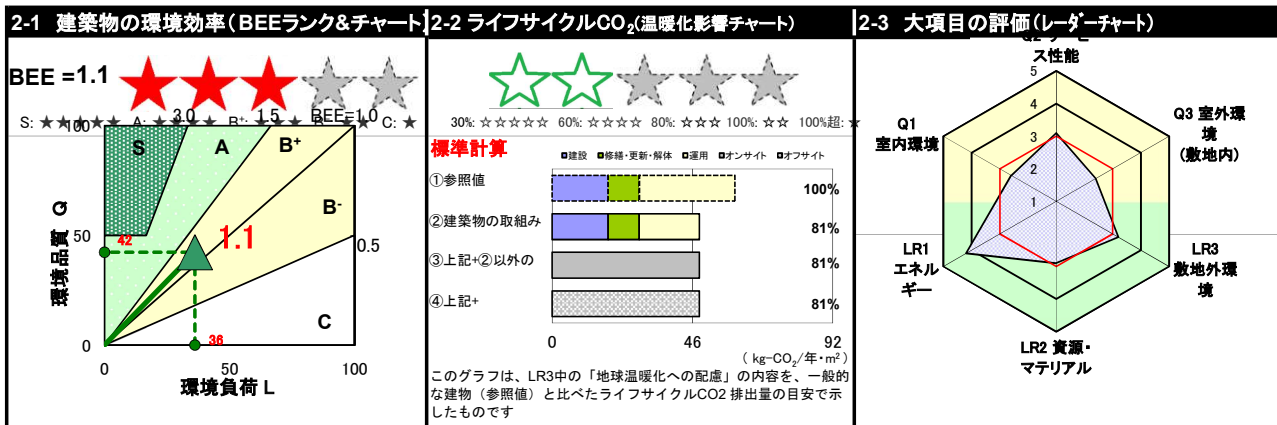
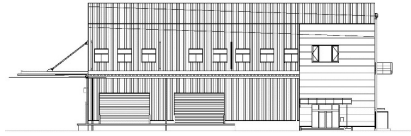


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名市社家4丁目プロジェクト	階数	地上2階
建設地	海老名市社家4丁目600番1他	構造	S造
用途地域	市街化調整地域・防火指定なし	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2023年9月20日
敷地面積	14,135 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)南関東建築一級建築士事務所
建築面積	6,304 m ²	確認日	2023年9月20日
延床面積	10,982 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)南関東建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>県道46号線沿いの市街化調整区域に、事務所及び工場の複合用途の建物を周囲の調和を図りつつ計画をした。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>事務所の自然換気有効開口面積が居室面積の1/30以上である</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>天井高2.70m以上 耐用年数の長い内装材を採用している</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>0</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI_m=0.71、BEI_m=0.63 LED照明設備を導入</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>自動水栓、節水型便器の採用 躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用し、OA707-も採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂排出率81%</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される